

小児



コーナー

北病院小児科医師
近藤 知己



子どもの貧困・ 格差解消をめざして

昨年の2月に北病院やあじま診療所で皆さんに協力していただきました子どもがいる世帯の貧困調査の報告が11月京都でありました。調査は、入院、新生児、外来の各部門で行われ、北医療生協は外来の調査で協力しました。喘息や肥満などが貧困家庭で多い報告がなされ、健康への影響が多いことが判ります。また、大阪など子どもの医療費は無料ではあるが、一部医療費負担が必要な自治体では、受診控えが実際起きている実態も報告されました。こうした内容が国会の質問の中で取り上げられ、進学率など明らかに貧困家庭で低くなっている実態が問題になっています。

こうした中、北医療生協でも、寺子屋学習塾で、生活保護世帯の子どもたちの学習支援を行い、昨年の卒業生は高校進学を果たしたと聞いています。また、健康は食事と密接な関係がありますので、少しでも、きちんとした食事を提供できるようにと、子ども食堂の取り組みもすすみ、テレビ局からの取材もいくつかありました。今後とも、貧困格差の問題は生協にとっても重要な問題であり、その格差解消の取り組みを進めていきたいと思えます。



お知らせ

北病院の小児科B型肝炎ワクチン予約再開しました。